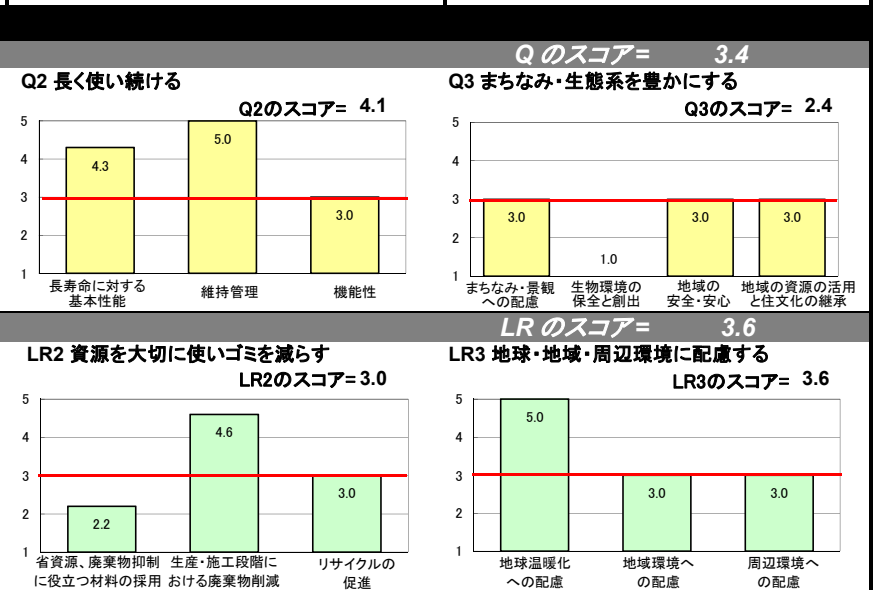
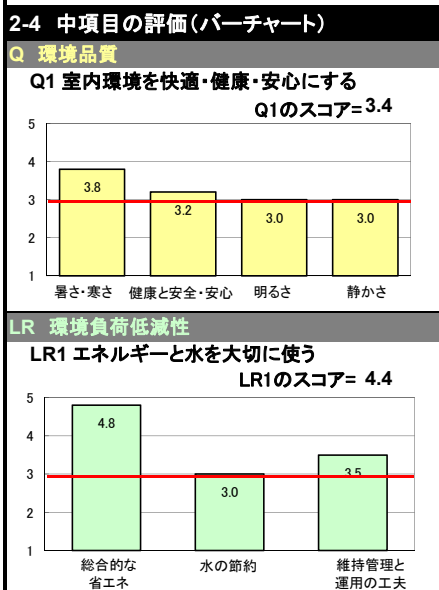
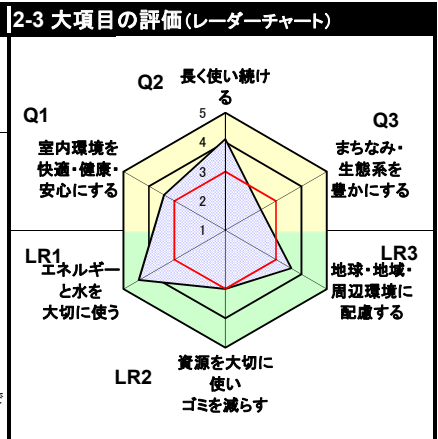
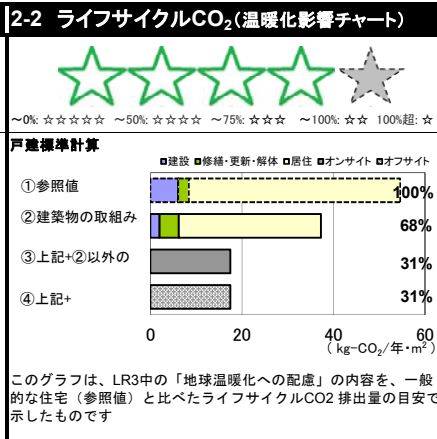
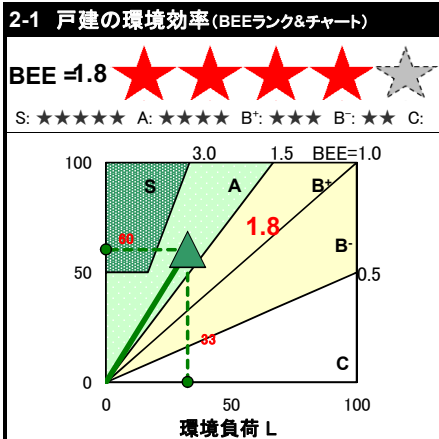




1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	個人住宅		仕様等の確定状況	建物の仕様	確定
竣工年月	2020年1月	竣工		持ち込み家電等	仮
建設地	横浜市港北区新吉田東六丁目			外構の仕様	仮
用途地域	第一種低層住居専用	確定	＜備考＞		
省エネルギー地域区分	6地域				
構造・構法	木造	確定	評価の実施日	2019年8月3日	
階数	2		作成者	中西 一真	
敷地面積	112 m ²	確定	確認日	2019年8月4日	
建築面積	55 m ²	確定	確認者	大久保 瑞紀	
延床面積	98 m ²				
世帯人数	2	確定			



3 設計上の配慮事項

総合	その他
<ul style="list-style-type: none"> ●旗竿状の敷地での計画。オープン外構で門扉、フェンスの設置はなく、解放感のあるアプローチで周辺の街並みや景観に配慮 ●ホール～LDKの共有スペースは厚みのあるナラとチェリー材の無垢フロアで、肌触りよく素材感を楽しめ、居心地に配慮した設計とした 	<ul style="list-style-type: none"> ●駐車スペースは一台とし、門柱から玄関までのスペースを将来の植栽スペースとして確保。
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <ul style="list-style-type: none"> ●省エネ基準3地域断熱仕様とアルミ樹脂複合サッシにLOW-E複層ガラス(アルゴンガス入り)採用で冷暖房負荷の軽減 ●建物と隣地の離れが取れない為、2階LDKとし、建物東南角を欠き込みバルコニーを設置。大開口サッシで光と風を取込む設計 	<p>Q2 長く使い続ける</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地盤調査に基づく安全な基礎設計 ●オリジナルのピックアップレーム工法による高い耐震性と高耐久化 ●適切な床下通気と外壁通気による高い耐久性 ●給水、給湯、排水ヘッダーの採用により容易な維持管理
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <ul style="list-style-type: none"> ●屋根に太陽光発電を搭載 ●照明はすべて省エネ、高寿命のLEDランタイプを採用 ●省エネ基準達成率100%以上のガスコンロ採用 ●節水便器を採用 	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <ul style="list-style-type: none"> ●構造材、羽柄材にPC材を採用し現場での廃材を大きく低減 ●住友林業株式会社、ISO14001認証取得
	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <ul style="list-style-type: none"> ●旗竿状の敷地。竿部分の駐車場は屋根を設けず周辺への圧迫をなくす ●駐車スペース～アプローチは舗装せず、雨水の浸透を図り地下水へ還元させる
	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●造成を行わず従前の地形をいかに、建物配置も道路から離れを取っている。



4 横浜市重点項目についての環境配慮概要

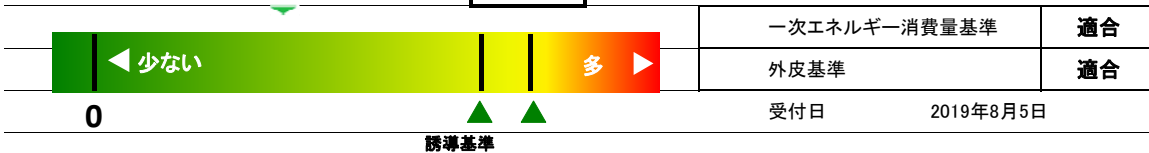
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。

建物名称 **個人住宅**

建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving 重点項目への取組(5点満点) **【省エネルギー性能】 5**

■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)

この建物の設計一次エネルギー消費量 **57** %削減



■エネルギーを大切に使う (①建物の工夫 ②設備の性能 ③維持管理と運用)

- ①太陽光発電設備の採用
- ②省エネ達成率100%以上のガスコンロの採用
- ③エネルギー管理でHEMS採用

健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community 重点項目への取組(5点満点) **【健康・安心】 5**

■室内環境対策 (④暑さ・寒さ)

◆断熱等性能等級 等級4を超える (相当)

④断熱等級4を超える水準

■室内環境を快適・健康・安心にする (⑤健康と安全・安心)

- ⑤ホルムアルデヒド対策において等級3を満たしている
- ⑤適切な計画換気システムが設置されている

■その他の対策 (⑥自然材料・通風の工夫など)

◆工夫の有無 **あり**

⑥1階ホール、ナラ無垢フロア 2階LDK、チェリー無垢フロアを採用

防災への配慮 (R) Resilience 重点項目への取組(5点満点) **【防災】 4**

■災害に備える (⑦災害に備える ⑧長寿命に対する基本性能 ⑨地域の安全・安心)

- ⑦耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)における等級3を満たしている
- ⑧劣化対策等級3を満たしている。屋根、外壁材に30年の耐用年数の仕上げ材を採用
- ⑨取組無し

地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape 重点項目への取組(5点満点) **【地域・まちづくり】 2**

■まちなみ・生態系を豊かにする (⑩まちなみ・景観への配慮 ⑪生物環境の創出)

- ⑩駐車場は屋根を設けず周辺への圧迫をなくす
- ⑪駐車スペース～アプローチは舗装せず、雨水の浸透を図り地下水へ還元させる

太陽光発電などの導入



太陽光利用

エネルギーマネジメントシステム導入

HEMS

環境配慮技術の導入

(太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)

燃料電池 ・ コージェネレーション ・

CASBEE 横浜 [戸建] | 評価結果 | 31-070



CASBEE横浜[戸建] (2017年版)
個人住宅

バージョン : CASBEE横浜[戸建]2017年版v.1.0

スコアシート				
配慮項目	重点項目	評価点	重み係数	全体
QH すまいの環境品質		-	-	3.4
QH1 室内環境を快適・健康・安心にする		-	0.45	3.4
1 暑さ・寒さ		3.8	0.50	3.8
1.1 基本性能		4.6	0.50	-
1 断熱等性能の確保	健康・安心	5.0	0.80	-
2 日射の調整機能	健康・安心	3.0	0.20	-
1.2 夏の暑さを防ぐ		3.0	0.25	-
1 風を取り込み、熱気を逃がす		3.0	0.50	-
2 適切な冷房計画		3.0	0.50	-
1.3 冬の寒さを防ぐ		3.0	0.25	-
1 適切な暖房計画		3.0	1.00	-
2 健康と安全・安心		3.2	0.30	3.2
2.1 化学汚染物質の対策	健康・安心	5.0	0.25	-
2.2 適切な換気計画	健康・安心	3.0	0.25	-
2.3 犯罪に備える	健康・安心	1.0	0.25	-
2.4 災害に備える	防災	4.0	0.25	-
3 明るさ		3.0	0.10	3.0
3.1 屋光の利用		3.0	1.00	-
4 静かさ		3.0	0.10	3.0
QH2 長く使い続ける		-	0.30	4.1
1 長寿命に対する基本性能		4.3	0.50	4.3
1.1 躯体	防災	5.0	0.30	-
1.2 外壁材		3.0	0.10	-
1.3 屋根材、陸屋根		3.0	0.10	-
1.4 自然災害に耐える	防災	5.0	0.30	-
1.5 火災に備える		3.7	0.20	-
1 火災に耐える構造		3.0	0.65	-
2 火災の早期感知		5.0	0.35	-
2 維持管理		5.0	0.25	5.0
2.1 維持管理のしやすさ		5.0	0.65	-
2.2 維持管理の計画・体制		5.0	0.35	-
3 機能性		3.0	0.25	3.0
3.1 広さと間取り		4.0	0.50	-
3.2 バリアフリー対応		2.0	0.50	-
QH3 まちなみ・生態系を豊かにする		-	0.25	2.4
1 まちなみ・景観への配慮	地域・まちづくり	3.0	0.30	3.0
10 まちなみ・景観への配慮		3.0	0.30	3.0
2 生物環境の創出		1.0	0.30	1.0
2.1 敷地内の緑化	地域・まちづくり	1.0	0.65	-
11 生物環境の創出		1.0	0.65	-
2.2 生物の生息環境の確保	地域・まちづくり	1.0	0.35	-
11 生物環境の創出		1.0	0.35	-
3 地域の安全・安心	防災	3.0	0.20	3.0
9 地域の安全・安心		3.0	0.20	3.0
4 地域の資源の活用と住文化の継承		3.0	0.20	3.0
3.0 0.20 3.0		3.0	0.20	3.0
LRH すまいの環境負荷低減性		-	-	3.6
LRH1 エネルギーと水を大切に使う		-	0.35	4.4
1 総合的な省エネ		4.8	0.75	4.8
1.1 躯体と設備による省エネ	省エネルギー性能	5.0	0.90	-
1 建物の工夫		5.0	0.90	-
1.2 家電・厨房機器による省エネ	省エネルギー性能	3.0	0.10	-
2 設備の性能		3.0	0.10	-
2 水の節約		3.0	0.15	3.0
2.1 節水型設備		3.0	0.75	-
2.2 雨水の利用		3.0	0.25	-
3 維持管理と運用の工夫		3.5	0.10	3.5
3.1 住まい方の提示	省エネルギー性能	3.0	0.50	-
3 維持管理と運用		3.0	0.50	-
3.2 エネルギーの管理と制御	省エネルギー性能	4.0	0.50	-
3 維持管理と運用		4.0	0.50	-
LRH2 資源を大切に使いゴミを減らす		-	0.35	3.0
1 省資源、廃棄物抑制に役立つ材料の採用		2.2	0.60	2.2
1.1 構造躯体		3.0	0.30	3.0
1 木質系住宅		3.0	1.00	-
2 鉄骨系住宅		-	-	-
3 コンクリート系住宅		-	-	-
1.2 地盤補強材・地業・基礎		3.0	0.20	-
1.3 外装材		1.0	0.20	-
1.4 内装材		1.0	0.20	-
1.5 外構材		3.0	0.10	-
2 生産・施工段階における廃棄物削減		4.6	0.30	4.6
2.1 生産段階(構造躯体用部材)		5.0	0.33	-
2.2 生産段階(構造躯体用以外の部材)		4.0	0.33	-
2.3 施工段階		5.0	0.33	-
3 リサイクルの促進		3.0	0.10	3.0
3.1 使用材料の情報提供		3.0	1.00	-
LRH3 地球・地域・周辺環境に配慮する		-	0.30	3.6
1 地球温暖化への配慮		5.0	0.33	5.0
2 地域環境への配慮		3.0	0.33	3.0
2.1 地域インフラの負荷抑制		2.0	0.50	-
2.2 既存の自然環境の保全		4.0	0.50	-
3 周辺環境への配慮		3.0	0.33	3.0
3.1 騒音・振動・排気・排熱の低減		3.0	0.50	-
3.2 周辺温熱環境の改善		3.0	0.50	-